

DEI デイトナ不動産 NEWS02 浜松ショールーム 鉄骨建て方、快調に進行中

ニッポンのバイクの聖地ともいえる浜松市に、デイトナハウスのショールームが建設中です。デイトナハウスSHIZUHAMA(静浜)の事務所兼ショールーム。来年3月のオープンを目指して現在、鉄骨の建て方が進行しています。

この建物では、吹き抜けのあるガレージを併設し、外壁は、グラスファイバーで強化された、断熱材一体成型のコンクリート板/GSパネルを採用します。今までにない外観の登場が楽しみです。コンクリートの素材感とLGS鉄骨の艶消し黒の素材感が呼応し合っ、ハードボイルドで愛着が持続する、ワンランク上の空間が実現することでしょう。

写真で空中に釣られているのは、オリジナルの分解式らせん階段「ダイナソーボーン(恐竜の背骨)」です。このように、まずはセンターポールに各段板を刺し通して吊り上げ、ポールの

据え付けを行い、その後、ポールに記されたマーキングに従って各段を締めこんでいきます。ガラスウォール越しに、夜照らしあげた、このらせん階段が国道からの目印です。是非、一度お立ち寄りください。なお、この敷地内に、ガレージアパートメントGLBも建築予定。現在鉄骨製作中です。

ここに来れば住宅も、ガレージもアパートも店舗も、デイトナハウスのすべてが実感できる、デイトナハウス浜松ショールーム。オープンイベントも年明け早々告知の予定です。今後も東海の新しいモーターライフムーブメントをチェックしてみてください。

年明けからガレージアパートGLBの鉄骨建て方も同じ敷地で開始。是非その様子も鉄骨の素材感を感じてほしい。色鮮やかなデイトナハウスのロゴ看板が目印のこの場所は、「環状線」と「浜街道」がクロスするあたりです。詳しくはWEBで！
www.balancedesign.jp/daytonahouse



DEI デイトナ不動産 NEWS03 ついに東京にもGLBが誕生！ 続いて沖縄でも計画スタート!!



東京足立区で計画されている6世帯バージョンのGLB。スチールサッシ&ペアガラスの大開口は、普通のアパートでもめったにお目にかかれない特別バージョン。地上から2Fの豊かな吹き抜けを仰ぎ見るときの満足感、他の仕様では味わえない醍醐味なのです。

苫小牧で第一号物件が完工した、デイトナハウスオリジナルの鉄骨造ガレージアパートメント「GLB」ですが、ついに東京・足立区に登場することが決まり、本年1月末に着工予定となりました。とっておきのクルマの格納場所に苦慮されている方、バイクのイタズラや盗難を恐れて購入を控えている方、都内には、そのような目に見えない需要が予想以上に蓄積しているものと思われます。単なるクルマ置場を併設したアパートではなく、艶消し黒の鉄骨の素材感やガルバリウム野壁、2Fの豊かな吹き抜けなど、見どころ満載のGLBが登場することはクルマ好き、バイク好きにとっては朗報ではないでしょうか？



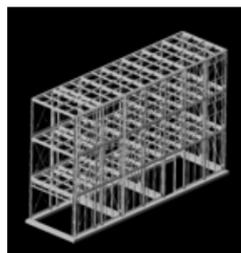
また、北海道バージョンでは、冬の寒さに配慮して、ファサードの開口部を一般的なサッシにしていますが、今回は本来の鉄骨ガラスウォールを施したバージョンで登場します。下から眺めると吹き抜けの鉄骨天井が透けて見えてくる透過性。アパートなのに住む人の愛着が持続すること間違いなしです。順調に進行して、来年7月の入居開始ですが、事前の賃貸募集も4月からスタート予定です。詳しくは、デイトナハウスのホームページをチェックしてください。同様のプロジェクトが、沖縄県でもスタートしています。これから続々GLBが全国にお目見えすることになりそうですね。

DEI デイトナ不動産 NEWS04 東京大森に計画中の3F建て住宅 都市型ガレージハウスの新しい可能性

全国の加盟店が続々と物件を積み重ねていく中、狭い東京の敷地でのデイトナハウスはなかなか難しい面もありましたが、狭い敷地だからこそ本来は、部材の小さなLGSシステムの利点が発揮されるのです。と

いうことで遂に東京大森西の商店街で3F建てのガレージ住宅に着手しました。いわゆる「うなぎの寝床」と呼ばれる奥行きが長い敷地。そのポテンシャルを最大限引き出すのも、本来は鉄骨造の役目なのです。特に

ガレージハウスとなれば、これはいわば独壇場です。今後、都市圏でも鉄骨のガレージハウスの可能性を追求していきたいと考えています。進行状況のレポートをお楽しみに。



安芸の宮島にデイトナハウスの新名所 宮島ブルワリー&スターバックス完成！

世界遺産、安芸の宮島は厳島神社の海中鳥居を望む参道に、LGSシステムの建物がデビュー。鉄骨ブレスと自然信仰の相性の良さを見に行きませんか？

Text/Atsushi TAMADA Photo/Yumi SATO(city digit)



ダブルブレス越しに、静かな海(有之浦)を眺めながらのクラフトビールが楽しめる3Fレストランの客席。

デイトナハウスで建築された、宮島ブルワリー&スターバックスが完成しました。もちろん、この建物はデイトナハウスのLGSシステムが構造骨格になっています。夕日の沈む静かな海「有之浦」を眺める3Fレストランや、2Fのスターバックスの客席が最大の見せ場になっているこの建物。本来の心の穏やかさが蘇ってくる不思議な感覚はここでしか味わえないものです。まさにパワースポット。露出したLGS鉄骨構造のダブルブレスが絶妙なアクセントになっています。和洋問わず、店舗のコンセプトを引き立てる。これがLGSシステム骨格の真骨頂です。

この建物のオーナーは、クラフトビールブランド「宮島ビール」の有本茂樹氏。宮島の老舗旅館の20代目の立場から紆余曲折を経て、地元ブランドを立ち上げた人です。ブルワリーの名の通り、1Fにはクラフトビール工房と直販ショップも併設されています。また同社が運営する3F



1/1Fのクラフトビール直販ショップ。グッとあおって神社に行こう。2/五重塔のお膝元、厳島神社本堂に非常に近い場所なのです。

のレストランでは、心行くまでクラフトビールと地元海の幸を味わえます。テナントとして併設されるスターバックスも、パワースポットならではのユニークな店づくりになっています。湖のような静かな海に浮かび上がる鳥居を眺めながら、ゆったりとした時間を過ごして、生命エネルギーを充電してください。

賑やかにお店が立ち並び厳島神社の参道の、いちばん鳥居に近いあたりにこの施設があります。是非そこまで足を運んでください。



地元ではすっかりおなじみのクラフトビールブランド「宮島ビール」のビール造り工房がある1F。海側の参道からの外観。表参道には、直販ショップも併設しています。広島県廿日市市宮島町459-2 TEL:0829-40-2607 URL:www.miyajima-beer.com

●設計:地球環境プランニング/沖野恒巳 ●施工:(株)増岡組

お詫びと訂正 前回319号のデイトナ不動産連載の左下の記事において、注文住宅である出雲の物件を「企画住宅」と表現し、その物件のイメージCGを掲載いたしました。この物件はあくまで「注文住宅」の誤りです。誠に申し訳ございません。お詫びして訂正させていただきます。